

## 交通機関における LGBT に対するの対応マナー ～誰もが生きやすい社会のために～

日時：平成28年4月8日（金）18：00～20：00（17：30 受付開始）

場所：TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター カンファレンスルーム 6B

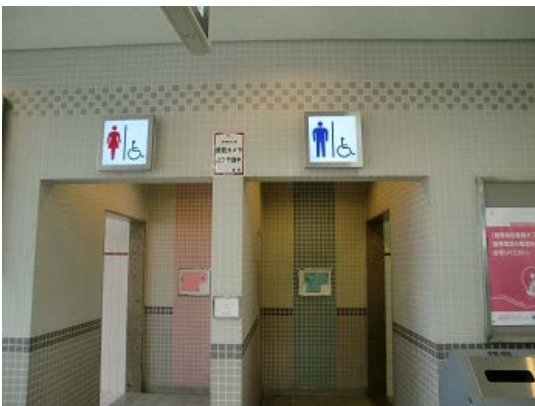
（JR・メトロ・都営 市ヶ谷駅よりすぐ）

※地図をご参照ください。

LGBT は、L（レズビアン）、G（ゲイ）、B（バイセクシュアル）、T（トランスジェンダー）の人々を意味する頭文字をとって総称した呼称のことです。日本では、1990年代ごろから使われ始めました。

2015年に電通ダイバーシティ・ラボ（電通総研）では、インターネットを通じて、全国の20代から50代のおよそ7万人を対象に性的マイノリティに該当する人の調査を行ったところ、全体の7.6%、13人に1人と発表されました。つまり、全国に約700万人のLGBTがいることとなります。

一方、LGBTに対応する動きもみられるようになっており、2014年7月に改正された「男女雇用機会均等」では、セクハラ指針が見直され、LGBTへの差別言動もセクハラとみなされるようになりました。



しかし、LGBTにとっては、まだまだ日常生活における多くの生きづらい環境があります。交通機関においてもトイレや女性専用車両などの問題があります。

そのため、第30回バリアフリー推進勉強会では、LGBTが交通機関の利用時に困っていること、また駅員やバス乗務員等の望ましい対応などについて、当事者である堀川歩さん（株式会社ミライロ）をお招きしてお話いただきます。

皆さまのご参加をお待ちしております！（入場は無料です）



### 1. プログラム

18:00～18:10（10分）：開会・話題提供・講師紹介

18:10～19:10（60分）：『交通機関における LGBT に対するの対応マナー』

【株式会社ミライロ 講師：堀川歩氏】

19:10～20:00（50分）：質疑応答・意見交換

20:00（終了予定）

## 2. 申込方法・定員

### ○申込方法：

- ①当財団のホームページ（<http://www.ecomo.or.jp/barrierfree/benkyo/20160408.html>）よりお申し込みください。または
- ②会社、所属、氏名（複数ご参加の場合は全員の氏名）、電話番号、メールアドレス、懇親会（会場は当日お伝えします）への出欠、「受講・参加証明書」の有無をご記入のうえ、下記メールの宛先にお申し込みください。

[kenkyu0408@ecomoto.or.jp](mailto:kenkyu0408@ecomoto.or.jp)

### ○定員：50名（定員になり次第、締め切ります）※参加には事前申し込みが必要です。

※なお、手話通訳、事前資料配布等の「情報保障」の必要な方は3月31日（木）までに情報保障の内容を明記の上、お申し込みください。

## 3. 会場：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター カンファレンスルーム6B



- JR『市ヶ谷駅』より徒歩約2分
- 東京メトロ南北線・有楽町線『市ヶ谷駅』
  - ・7番出口より徒歩約1分
  - ・4番出口より徒歩約2分
- 都営地下鉄新宿線『市ヶ谷駅』
  - ・4番出口より徒歩約2分

## 4. 次回の開催予定

### 第31回バリアフリー推進勉強会

- テーマ：交通施設等の階段昇降と手すりの安全性について
- 日時：平成28年5月28日（土） 午後2時～5時  
※詳細は、後日お知らせします。
- 会場：品川駅周辺を予定

#### 【開催趣旨】

エコモ財団では、平成25年度から毎月1回程度交通バリアフリーに関するワークショップを開催しています。このワークショップは、移動円滑化に関する新しいテーマや課題について、関心ある方々と情報を共有し、ともに考えることを目的としております。

#### ■■■■お問合せ先■■■■

（公財）交通エコロジー・モビリティ財団 バリアフリー推進部 澤田・高橋  
〒102-0076 東京都千代田区五番町10番地 KUビル3F  
TEL：03-3221-6673 / FAX：03-3221-6674



公益財団法人

交通エコロジー・モビリティ財団